

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結・個別) 平成15年8月21日

上場会社名 常磐興産株式会社 (コード番号 9675 東証第1部)
(URL <http://www.joban-kosan.com>)

代表者 役職名 代表取締役社長 斎藤 一彦

問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長 秋田 龍生 TEL: 03-3663-3411

1. 四半期業績の概要の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有
四半期における売上高の計上基準として、工事進行基準を採用していない点が、決算期の売上計上基準と異なっております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概要(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(1)売上高

(注)百万円未満を切り捨てて表示しております。

	連 結		個 別	
	百万円	%	百万円	%
平成16年3月期第1四半期	9,317		5,714	
平成15年3月期第1四半期				
(参考) 平成15年3月期	47,836		28,185	

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 当該四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期の我が国経済は、株式市況の持ち直しや所得の下げ止まりによる景況感の改善、設備投資の増加等一部に回復の兆しが見られますものの、公共投資は低迷し、デフレ不況は引続き進行するなど、依然景気は不透明な状況で推移しております。

各事業の状況は以下のとおりです。

観光関連事業は主力のスパリゾートハワイアンズにおいて、6月単月の日帰入場者数がイベント開催等により30年ぶりに10万人を突破するなど堅調で、全体としてほぼ順調に推移しております。

燃料商事事業を中心とする卸売業及び不動産事業につきましては、それぞれユーザーへの納入月の相違や石油販売量の増加、販売用不動産の売却促進により堅調に推移いたしております。その他事業におきましては、公共投資低迷の影響を受ける等厳しい販売環境が続くなか、積極的営業展開を推進しております。

この結果、当社グループの売上高は、93億17百万円となり、概ね当初業績予想どおりで推移しております。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当する事象は発生していません。

3. 平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

[連結業績予想]

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	21,977	600	300
通期	47,700	1,700	900

[個別業績予想]

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	11,850	700	150
通期	23,500	800	375

業績は概ね当初予想どおりに推移しており、現時点においては、業績予想の変更はありません。
業績の予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な
要因により、予想数値が異なる場合があります。

以上